

地すべり地形分布図 高田西部

Landslide Map of TAKADASEIBU

1:50,000 地形図 NJ-54-35-13・14
たかだせいぶ (高田13・14号)



凡 例

輪郭構造
滑落崖と側方崖
新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑落崖
部分的に開析されている冠頂をもつ滑落崖
冠頂が著しく開析された滑落崖
冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落崖
開析されて無くなってしまった冠頂・滑落崖の推定復元位置
共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑落崖
中・緩斜の流れ懸すべり面が地表に露出し、滑落崖にあたる急崖を量しない斜面。冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。
後方崖、多重稜線等
移動体の輪郭・境界
後方に滑落崖があり、移動体の輪郭が明確ないし判定可能
後方の滑落崖は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難
滑落崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部(不安定土塊)が残存している
ほかの移動体や堆積物におおわれた部分
斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲
斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘
脚部線・削制域下限

内部構造
二次・小滑落崖、稜線の開析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす
サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭
移動体内の小尾根
幅の広い溝状凹地、亀裂
幅の狭い溝状凹地、亀裂
進行亀裂
溝状窪地・小谷底縁、は谷の出口または谷底の傾斜方向
池
水のない窪地
断陸地の前縁

移動方向等
移動体の主移動方向。
すべり
クリープ(電行)
流れ・押出し
落石など
前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向
元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

その他
選急線
活断層(地すべりを定位置させている顕著な断層)
地層面等および節理・断裂の走向・傾斜

行政区画 索引図

新潟県
1. 上越市 2. 新井市 3. 中頸城郡 4. 西頸城郡
5. 糸魚川市

()内は所属20万分1地勢図名

1:50,000 高田西部

調査者 大八木規夫・清水文健・井口 隆
by Norio OYAGI, Fumitake SHIMIZU and Takashi INOKUCHI
LM-322